

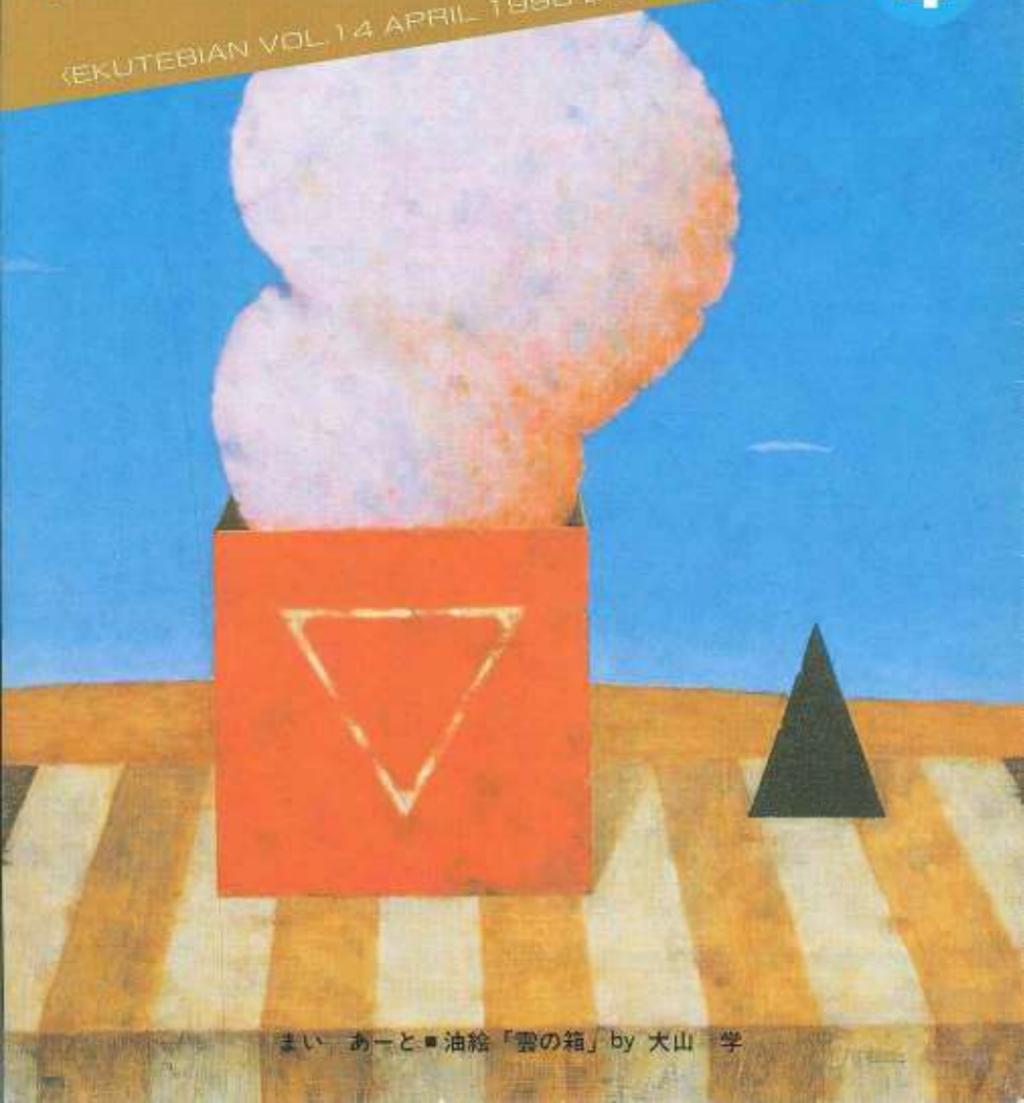
月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

えくでびあん

(EKUTEBIAN VOL.14 APRIL 1996 EKUTEBIAN)

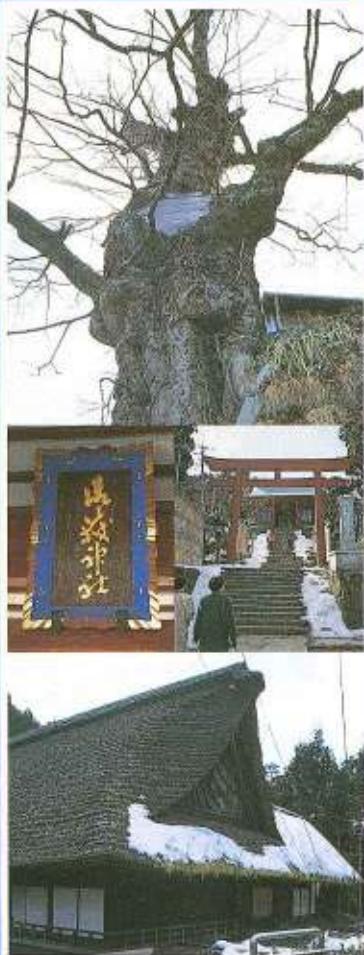
4



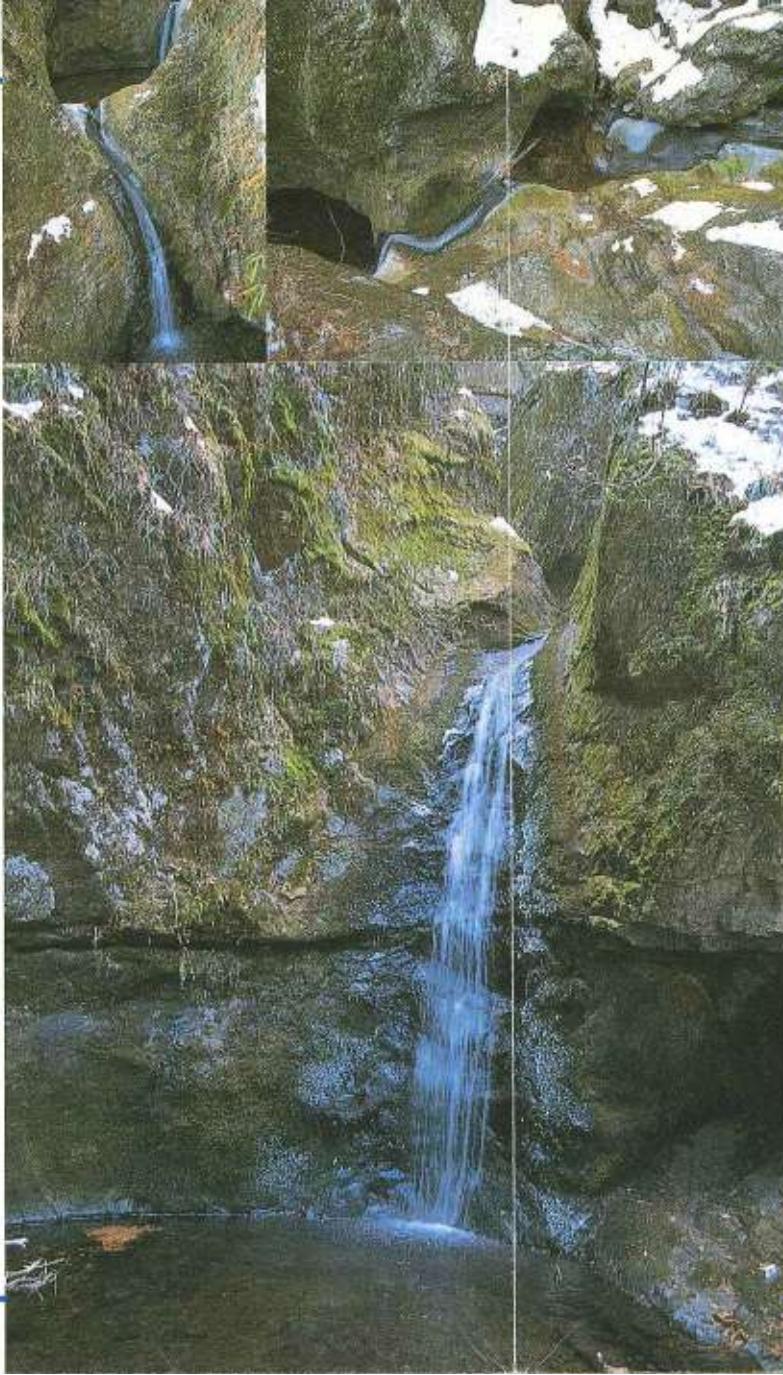
まい あーと ■ 油絵「雲の箱」by 大山 学

青梅市・七代の滝

御岳神社より大岳方面へ進み、二つ目の分岐を下っていくと七代の滝がある。全體を見渡すことはできないが、全長50mにわたって何段にも姿を変えるこの滝は、まるで女性そのもののような神秘さに人々を引き込んでいく。はたして眼前に映る姿が一番美しいものなのであろうか、全てを見たくなる。滝の顔となる中段は、一服のやすらぎを楽しむ場として登山者たちに提供されていた。



樹高30m、幹回り8.5mの大木は、樹齢千年を超える「神代桜」。国の天然記念物。御岳神社は二千年の歴史を持つ山岳信仰の靈場。ケーブルカーを降りて参道を進むと宿坊・民宿が集まる山上集落がある。



●えくてびあんレポート

われらライカ党

写真は撮れればそれでいい、と云う人もいれば
わたしはこのカメラでなければイヤ、と云う人もいる
ここに集いしは、ライカ党
不思議な魔力をもつこの写真機を、愛用する人の面影もまた
名機・ライカとどこか、似ていないだろうか

鈴木闊郎氏

M6・M3

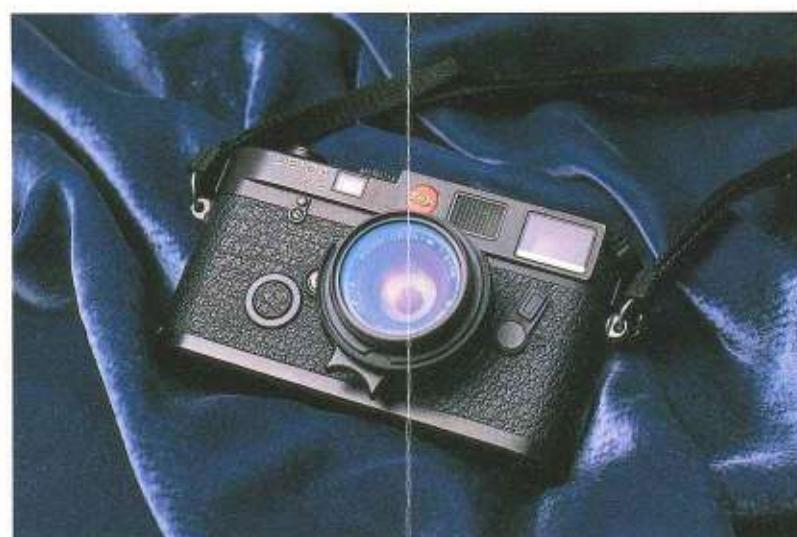
レンズELMAR(沈胴式)
1:3.5/50(M3)



えくてびあん編集工房

M4・CL

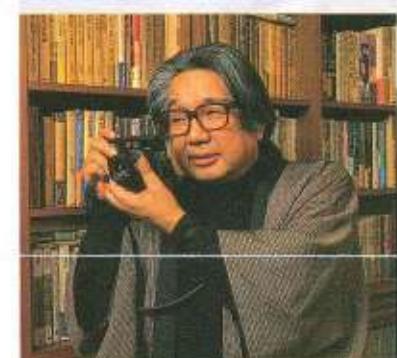
レンズSUMMARON
1:2.8/35(M4)



安倍徹郎氏

M6

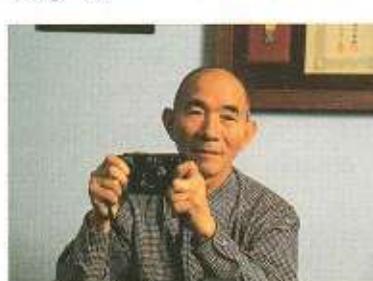
レンズSUMMICRON
1:2/35



三田鶴吉氏

M6

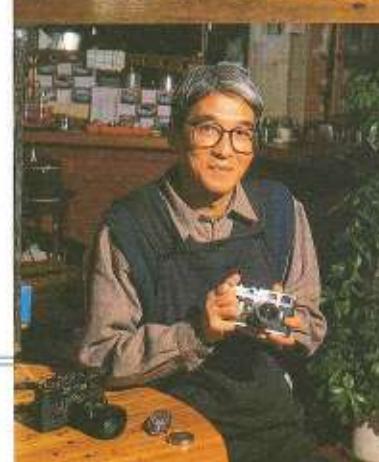
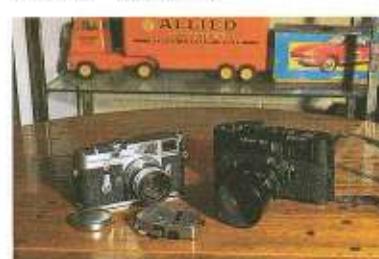
レンズSUMMICRON
1:2/35



福山玄一郎氏

M5・M3

レンズTELE-ELMARIT
1:2.8/90(M5)



菅家克彦氏

M6・M4・III C他

レンズELMAR
1:3.5/50(III C)





多摩川の朝

8

写真：鈴木克吉
短歌：宇佐美玲子

草萌ゆる

岸辺あかるし

幾重にも

波紋ゑがきて

水鳥遊ぶ